

双幹形

たどりついた！

ぐちゃぐちゃ樹形の
改造法

福岡・ただくま只隈智国



5年前に樹形改造した樹齢35年のミカン。日南に早味かんを高
くしている。横になっていた主枝をヒモで縛って立ち上げた
(佐藤和恵撮影、以下Sも)

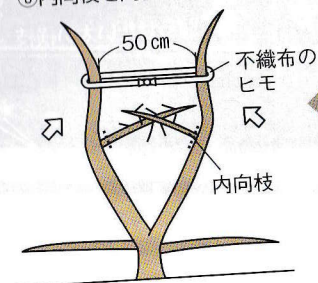


筆者 (39歳)。美容師から
転職して就農12年目。
1.3haでミカンを栽培 (S)

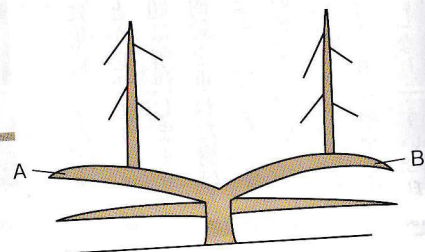
現代農業 2021.1

①太い順に主枝を決める

- ②主枝を強制的に立たせる
- ③内向枝を間引く

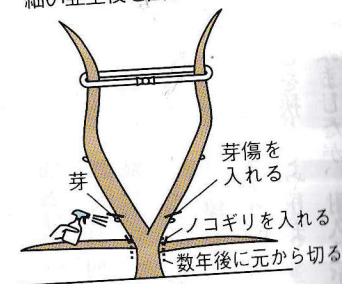


①で選んだ主枝を立てせて、内向枝を間引いてからヒモで結ぶ

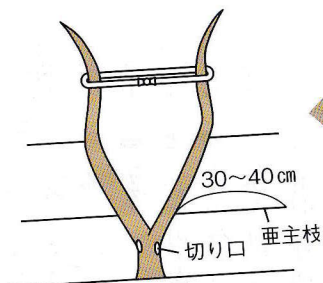


どれが主枝か垂主枝かわからないぐちゃぐちゃ樹形。まず主幹を上から覗き込んで、太い順に主枝2本を選ぶ (A、B)

- ④太い横枝を間引く
⑤主枝上の芽にBA剤をかけて、
細い垂主枝を出す



太い横枝の基部にノコギリを入れ、だんだん弱らせて間引く。BA剤をかけて出した細い枝を垂主枝にする。



太さ直径2 cm、長さ30～40 cm
の亜主枝に着果させる

②主枝を強制的に立たせる
横に寝て成り枝になっている
その枝に「あなたは本来は主枝
ですよ」と認識してもらう必要
があります。ジベレリン出力を
高めて、エネルギーの行き先を

②主枝を強制的に立たせる

た枝からとれる果実は腰高や浮き皮が多く、C級品ばかり。さらに、背面からは強い立ち枝が出やすいのです。

場合は2本です。最初は3本の枝にしてみたのですが、内部がかなり混み合って農薬散布で苦労したので2本にしました。

次に主枝となる枝の先端を確

先端が倒れて横になり成り

枝になっていることで、樹冠が

広がり園内道にはみだしていま

した。すると枝が伸びた分だけ

根は伸びるので、必要以上に水

を吸い上げてしまう。こうい

た枝からとれる果実は腰高や逕

き皮が多く、C級品ばかり。

らに、背面からは強い立ち枝

出やすいのです。

②主枝を強制的に立たせる

横に寝て成り枝になつてい

その枝に「あなたは本来は主

ですよ」と認識してもらおう必

があります。ジベレリン出力

高めて、エネルギーの行き先

前回は私の理想とする、主枝のジベ
 レリン出力が高い双幹形について紹介
 しました。今回のテーマは、主枝と亜
 主枝がぐちゃぐちゃだった元の樹形か
 らの改造方法です。役割分担をして主
 枝には樹勢維持、亜主枝には着果させ
 ることで、果実の品質が上がり、隔年
 結果が減らせれます。私は日南に早味か
 んを高接ぎした30年生の樹と4年生の
 早味かんを樹形改造しました。手順は
 以下のとおりです。

①太い順に2本の主枝を決める

①太い順に2本の主枝を決める

以下のとおりです。

レリン出力が高い双幹形について紹介しました。今回のテーマは、主枝と亜主枝がぐちゃぐちゃだった元の樹形からの改造方法です。役割分担をして主枝には樹勢維持、亜主枝には着果させることで、果実の品質が上がり、隔年結果が減らせます。私は日南に早味かんを高接ぎした30年生の樹と4年生の早味かんを樹形改造しました。手順は

まず、樹幹のそばまで行つて上から覗き込み、分岐の元にある枝を太い粗

のこぎり は サムライ SAMURAI

「楽に」「速く」「美しく」
切れるノコギリ

度使つてみませんか！
軽く引くだけで
どのノコギリよりも

特許曲刃鋸
「三人の侍」

一番シリーズ
山林・造園・果樹用

チャレンジシリーズ
果樹・造園用

騎士シリーズ
造園・果樹用

こちらも人気！ 特許曲刃鋸

荒目・中目の3段刃
侍大将シリーズ
山林・造園・果樹用

果樹用 特許曲刃鋸
特許曲刃鋸の細目タイプ
果樹曲240mm

全70種類の鋸があります。
カタログをご請求ください。

通話料無料(受付時間:平日9~17時) FAX:(0794)
0800-300-3601 83-5767
Email:samurai@kanzawa-samurai.co.jp
Webショップ:
www.kanzawa-samurai.co.jp

ホームセンター・ホームの全国1100店
舗でも一部の鋸を販売しております。

神沢精工株式会社
〒673-0435 兵庫県三木市別所町高木258番地



ノコギリを入れて弱らせてから切った横枝の断面。ジベレリン出力が低くなり、植物ホルモンのバランスが整ってきれいな円になる



ノコギリを入れてずに切った横枝の断面。ジベレリン出力が高くオーキシシンがたくさん発生。枝の下側に溜まるので楕円形になる

⑤ 細い亜主枝を出させる
太い横枝を間引いたり、ノコギリを入れて弱らせている間に、品質のいい扁平な果実を成らせるための細い亜主枝を出させましょう。私は2月下旬に、亜主枝にしたい位置の芽の上に芽傷を入れてから、100倍のB A剤を霧吹きで芽にかけます。すると、3月ごろからその芽が伸び始めて1年で30~40cm伸びる。数年太らせてから、弱らせていた横枝を間引いて交代させます。亜主枝が30~40cmになったら、今度は亜主枝上の基部芽にB A剤をかけ

4~5年かかってようやく①~⑤の改造ができました。ただ、いくら主枝を強制的に立たせても、今まで形成された導管はつながったまま。破れたホースのように何年かは横枝の切り口から強い枝が出ますが、主枝先端が強くなれば次第に収まってくる。最終的にこういう樹にしたいというビジョンを明確にして、少しずつプロセスを踏むのが大切です。(福岡県みやま市)

主枝先端に集約させるには、主枝を立てることが必要です。この枝を立てれば問題は解決します。
ただ、樹齢を重ねた樹ほどそう簡単にはいきませんでした。冬はとくに枝が動かないので、少しずつ立てるか暖かい季節に立てるのがいいと思います。雨の日は、滑りやすく作業しにくいですが、しなりやすい。私はラッシングベルトを使って、少しずつカナチャ

カチャしながら主枝を立てています。いきなりやると折れてしまうこともあるので、気を付けましょう。
③ 内向枝を間引きせん定する
2本の主枝を立てると、片方の主枝から出た枝がもう片方の主枝の枝にぶつかってしまします。これが内向枝なので、ラッシングベルトを付けた状態で元から切り落とします。
主枝の先端はやや内向きにします。こうすることで、光が樹冠内部に当たりにくくなり、新たな内向枝が出にくくなったように感じます。
立ち上げた主枝同士の間隔はだいたい50cm(前ページ図)。その主枝同士をアクスターテープ(不織布のヒモ)かマイカー線で縛ったら、ラッシングベルトを外します。マイカー線で縛った場合は樹に食い込んでしまうので、段ボールや布などを挟んでやります。麻ヒモも使ってみました。耐久性が悪く1年未満で切れてしまいました。

④ 何年かかけて太い横枝を間引く
主枝が樹勢維持に集中できる状況ができたなら、今度は果実を成らせる亜主枝です。ジベレリン出力を弱めて果実を成熟させるには、できるだけ細い枝を亜主枝にします。そのため、太い横枝は間引く必要があります。ただし、間引きすればするほど葉と結果母枝が減る。一気にやると収量がガクンと減って、生活が厳しくなってしまう。さらに、樹自体の反発も強くなる。そうならないように、横枝の間引きは徐々にやるのが肝心です。
すぐに間引かない横枝は、枝の元から上からノコギリを入れると弱らせることができます。切り込みの深さは枝の直径の3分の1~半分。木質部までしつかり入れることで、主枝から流れてくるジベレリンを遮断。1年後には切り口が乾いて枯れ始め、枝がだんだん痩せていくので数年後に元から間引きます。果実の増産は主枝の育成と並行して行います。



太すぎる横枝の基部に1年前にノコギリを入れた(かなり太いので基部近くに2カ所)。着果させながらだんだん弱らせて元から間引く(S)

主枝が樹勢維持に集中できる状況ができたなら、今度は果実を成らせる亜主枝です。ジベレリン出力を弱めて果実を成熟させるには、できるだけ細い枝を亜主枝にします。そのため、太い横枝は間引く必要があります。ただし、間引きすればするほど葉と結果母枝が減る。一気にやると収量がガクンと減って、生活が厳しくなってしまう。さらに、樹自体の反発も強くなる。そうならないように、横枝の間引きは徐々にやるのが肝心です。
すぐに間引かない横枝は、枝の元から上からノコギリを入れると弱らせることができます。切り込みの深さは枝の直径の3分の1~半分。木質部までしつかり入れることで、主枝から流れてくるジベレリンを遮断。1年後には切り口が乾いて枯れ始め、枝がだんだん痩せていくので数年後に元から間引きます。果実の増産は主枝の育成と並行して行います。